



# 給食だより 1月号

令和4年度  
安中市立秋間小学校

あけましておめでとうございます。今年も安心・安全・おいしい給食作りを心がけますので、よろしくお願ひします。

冬休み中は、クリスマスケーキや年越しそば、おせち料理、お雑煮などのおいしい行事食がたくさんありました。食べすぎてしまったり、生活リズムが乱れてしまった人もいるかもしれません。寒くてなかなか布団から出にくい時期ですが、頑張って『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけて早めに生活リズムを元に戻して、元気に学校に登校しましょう！

## おにぎりから始まった学校給食

明治22年 (1889年)	昭和22年 (1947年)	昭和58年 (1983年)	現在 (2023年)
<ul style="list-style-type: none"> <li>おにぎり</li> <li>塩さけ</li> <li>菜の漬物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミルク(脱脂粉乳)</li> <li>トマトシチュー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ツイストパン</li> <li>牛乳</li> <li>卵とほうれん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごはん</li> <li>牛乳</li> <li>豆腐のハンバーグ</li> <li>あえ物</li> <li>みそ汁</li> <li>みかん</li> </ul>
<p>学校給食は、明治22年(1889年)に山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の私立忠愛小学校で貧困児童を対象に、無償でおにぎりなどを提供したことが始まりです。</p>			

## 1月24日～30日は全国学校給食週間です。

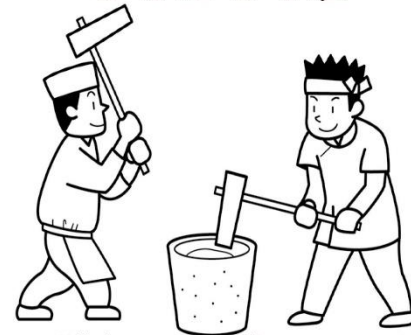
学校給食は、栄養バランスがよく、子どもたちの心身の発達や健康を支え、食に関する指導をすすめるための教材になっています。また、偏った食生活、肥満傾向など、子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化している中で、学校給食は、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるために重要な役割を果たしています。学校給食週間では、子どもたちや先生だけではなく、地域の人にも、学校給食の意義や役割について理解を深め関心を高めるために、全国でさまざまな行事が行われています。

この機会に家族で給食について考えてみませんか

1月24日からの全国学校給食週間にあわせて、秋間小学校でもさまざまな地域の給食を取り入れています。

学校給食始まりの献立(おにぎりは調理員さんがひとつずつ握ります!)や富岡市で人気のメニュー、世界の料理などがあります。ぜひ、献立表をチェックしてみてくださいね♪

## 食のこころわざ もち屋



もちは本職であるもち屋がつくのが一番おいしいことから、素人がいくらうまくても本職にはかなわないという意味。

## 小正月

1月15日あたりに、小正月を祝う風習が古くからあります。地域によって違いますが、小正月には、繭玉などを飾ったり、左義長(どんどこ焼き)をしたり、小豆がゆなどを食べたりします。

